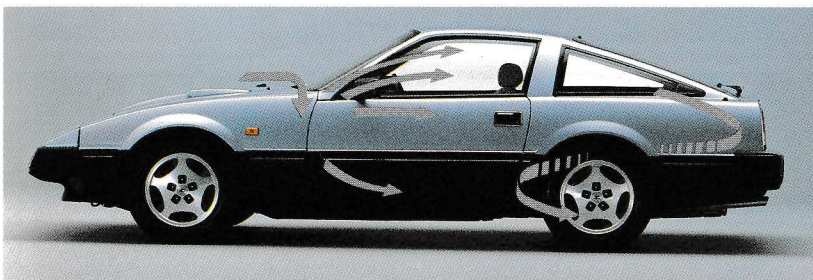


●四季を通じて、快適な室内コンディショ ンを保つ換気性能と空調システム

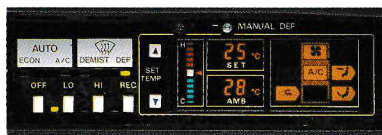
ニューフェアレディZは、空気吹出口をアッパーベント、センターベント、両サイドベントと4ヶ所に設定、また空気吸入口やドラフター面積も大きく設定して、すぐれたベンチレーション性能を実現している。その結果、換気量が従来型Zに比べて大きく向上(1.6m³/min→2.4m³/min)。室内のエアの流れがよりスムーズとなり、タバコの煙のよどみや頭部の熱気だまりなども解消されている。また大容量のコンデンサーやエバポレーター、220Wの強力なブローモーターなどの採用によって、高性能な冷暖房能力を確保。理想的な室内気流や温度分布などとも合わせ、つねに爽やかな室内コンディションが可能となっている。



●世界初、マイコン制御上下独立自動制御オートエアコン(300ZX)

熱負荷条件(外気温、日射量など)が変化しても、吹出し温度や風量を自動的に制御し、室温をつねにセットされた設定温度に保つフルオートマチックのエアコンディショナー。新たに、乗員がセットした室温だけでなく、その時の日射量をセンサーが感知して、頭部と足元との上下2層へつねに快適な適温を送るマイコン制御2層流式を採用した画期的なシステム。上下にエアミックスドアを設けインスト及び足元への吹き出し温度をマイクロコンピューター

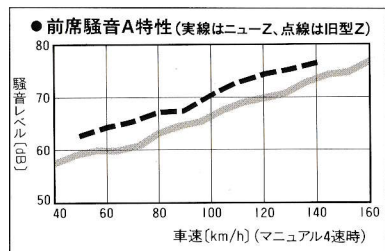
がそれぞれ独立して制御する2層流式により、エアの流れがいちだんと理想的に設定される、世界初のフルオートエアコンである。



●高度なレベルで確保された静粛性

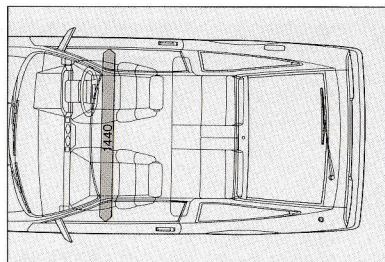
ニューフェアレディZは、文字通りすみずみにまで行きどいた遮音、防振構造によって、高水準の静粛性を実現している。たとえば、フードインシュレーターや流体入りのエンジンマウント、サンドイッチ構造のダッシュ、フロアパネルと高密度のダッシュインシュレーター、マスバック付のカーペット、リヤサスペンションの剛性向上とダイナミックダンパー、ルーフやドアの防振材など…。実にその対策は20項目を越えるほどの入念

さである。しかも驚異的な静かさを実現したVG型エンジンの搭載や、風切り音の少ないウインドシールド、ドアガラスまわりの設計などによって、その静粛性は、まさに高級サルーンに匹敵する高いレベルを保っている。



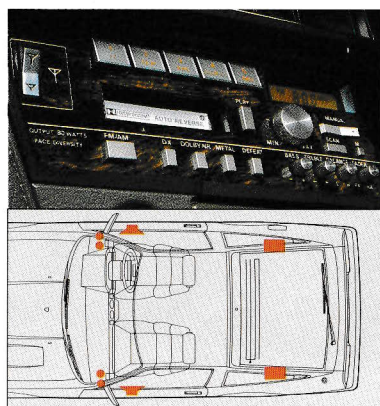
●室内幅、室内高、シートスライド量を増 大して居住性を向上

2シーター、2 by 2 車ともに、ニューZでは従来型に比べ+20mm室内幅を拡大。さらに2 by 2では室内高も+5mm増大されている。また、シートのスライド量を前方へ110mm、後方へ95mmと大きく増大(従来型に比べ、前方へ+15mm、後方では+10mm)、広く、ゆったりした足元スペースを確保して居住性を大きく向上させている。



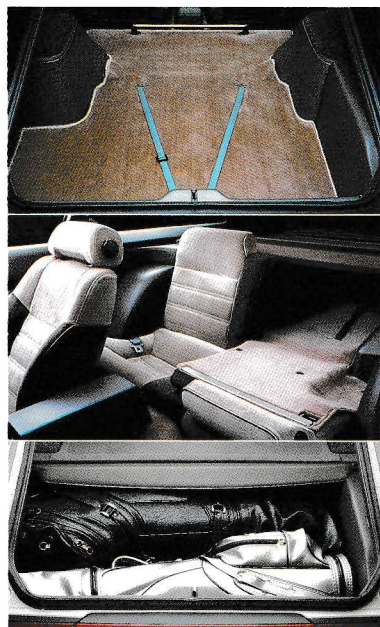
●迫力ある音像を生む、8スピーカー80W の「スーパーサウンドシステム」

ニューフェアレディZには80Wの大出力アンプと8個のスピーカーによって、迫力ある音像空間を造り出す「スーパーサウンドシステム」の高性能オーディオが用意されている。AM・FM電子チューナーは20W×4アンプの大出力をもち、それと一体成型された高級カセットステレオはマイコン制御によるパワースロットルインをはじめ、全ての操作をソフトタッチで行える最高級メカを内蔵。また見やすい液晶表示による多機能表示によって、ラジオの周波数表示の他に、パワーレベルやテープ残量、選曲頭出し曲番(前後9曲の頭出しが可能なAPS機構を採用)などを表示する高級タイプ。スピーカーはドアやリヤなどに合計8個をそなえたダイナミックな「8スピーカーシステム」を採用。FMを高感度で受信するダイバーシティシステムアンテナなどと合わせ、フェアレディZの室内に迫力ある高音質のオーディオ空間を実現している。(ZGと300ZX)



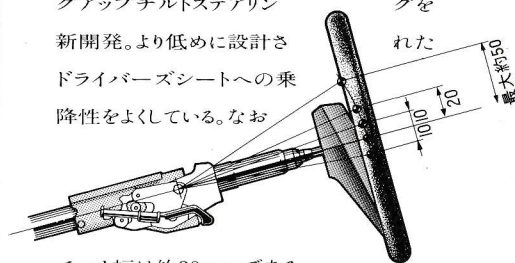
●ユーティリティをさらに高めた ラゲッジルーム

室内幅を広くするとともに、リヤサスペンションのスプリングとショックアブソーバーを別置とした設計によって、ラゲッジルームもいちだんと広く、ユースフルになり、そのユーティリティが、さらに高められている。たとえば2シーターでは、従来型に比べて約56ℓもその容量が増大。SAE規格スーツケース(229mm×483mm×610mm)で約1個分、そのスペースが拡大されている。



●乗り降りに便利なスウィングアップチルトステアリング(Zを除く)

ドライバーズシートには乗り降りの際に約50mm上方へハネ上げの可能なスウィングアップチルトステアリングを新開発。より低めに設計されたドライバーズシートへの乗降性をよくしている。なお



チルト幅は約30mmである。

●理想的なドライビングポジションが得られる「8ウェイシート」を設定

ニューフェアレディZのドライバーズシートには8項目の調整機能が備えてあり、誰れもがすぐれたドライビングポジションを獲得できるよう綿密に設計されている。8つの調整機構は次の通りである。(ZGと300ZX)

- ①ヘッドレスト上下調整——上方へ40mmずつ2段階調整
- ②ヘッドレスト前後調整——前方へ15mm、後方へ15mm
- ③スライド調整——前方110mm、後方95mm
- ④リクライニング調整——前傾6°、後傾36°、ピッチは2°ずつ
- ⑤リフター——前端を上方へ1.5°ずつ3段階調整
- ⑥ランバーサポート——3段階調整
- ⑦サイドサポート——無段階調整
- ⑧サイサポート——無段階調整

